

目標達成計画

作成日: 令和 3 年 12 月 21 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49 2	コロナ禍のために、出来ることに制限がある。	行事を中止するのではなく、可能な限りコロナ禍以前の取り組みを行うことが出来る。	・ユニット会議の場などで取り組めることはないか改めて振り返る。 ・他事業所の活動や内容をSNSなどから情報を得たり、参考になるものを取り入れる。	6ヶ月
2	26 10	面会制限で必要な関係者との話し合い等が不十分である。情報交換不足、意見要望を受ける機会が減少している。	利用者家族関係者の顔と名前が一致し、意見要望を表し易い関係作りが出来る。	・職員同士や家族や外部の方に対して印象の良い接遇が出来るよう研修を通じて見直す機会を作る。	6ヶ月
3				・家族に対しての情報伝達は立ち話ではなく、会議室等で利用者の状況をより印象に残るようお伝えしていく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。